

台東育英

No. 5

台東区立台東育英小学校

統括校長

<https://www.taito.ed.jp/1310222>

2学期も子供たちの成長のために

統括校長

処暑の候、40日余りの夏休みを終え、元気な子供たちの声が戻ってきました。台東育英小学校の2学期が始まりました。

この夏、私の所属する研究会のため、広島に出かけてまいりました。広島駅をはじめ、市内のどこに行っても、海外の方の多さに驚きました。中でも、平和記念公園、広島平和記念資料館では、多くの海外の方々が、真剣な表情で写真や絵を見たり、説明を読んだりする姿がありました。ご案内のように、本年は、原爆投下から80年の節目の年となります。80年前、今、自分が立っているこの地が、火の海となり14万人以上の尊い命が犠牲にられたと思うと胸が張り裂けるような思いとなりました。教え子を抱え、自らも被爆した女性の教師が、空を見上げている像を前にし、この歴史を二度と繰り返さないために、子供たち一人一人に平和の心を伝えていこうとの思いを強くしました。



さて、夏休みには、4年生「館山臨海学園」、6年生「日光林間学園」が行われ、5年生「霧ヶ峰移動教室」と合わせて、全ての宿泊行事を無事に終えることができました。

4年生にとっては、初めての宿泊行事を海で過ごしました。先生方の話をよく聞きながら、海水浴を満喫でき、充実した二日間となりました。5年生は、2回目の宿泊行事です。友達と協力しながら行動する立派な態度を、見学先などでたくさんのお褒めの言葉をいただきました。6年生は、小学校生活最後の宿泊行事です。台東育英小学校の最高学年としても、見事な力を見せてくれました。宿泊先の職員の方々からもたくさん褒めていただき、最後には、こんなすてきな子供たちと出会えて嬉しかったと涙を流してくださいました。

こうして宿泊行事で見せてくれた子供たちの姿を、いろいろな方から認めていただけることは、校長として、こんなに幸せなことはありません。6年間の台東育英小学校の教育の中で、学力と共に、社会性や協調性といった人間として生きる力の土台を身に付けていることを実感いたします。これも本校の教育活動に対しまして、ご家庭・地域の皆様のご理解とご協力の賜物であると心より感謝をいたします。また、本校の全ての教職員の努力が実を結んでいることも有難く思います。

今学期も台東育英小学校教職員一同、力を合わせ、子供たち一人一人を大切にしながら、充実した教育活動を推進してまいります。何卒よろしく願いたします。

5年「霧ヶ峰移動教室」について

5年担任

6月19日(木)～21日(土)の3日間、5年生は霧ヶ峰移動教室に行ってきました。友達との宿舎での生活や自然豊かな環境での体験は、普段の学校生活ではなかなか味わえないものでした。3日間、時間を守って行動するために5分前行動を心掛けました。自分のことだけでなく、互いに声を掛け合いながら過ごす姿が次第に増え、学年全体として「自立」「協力」「思いやり」の大切さを意識した移動教室になりました。

【1日目】早朝に出発し、約4時間で長野県鷹山ファミリー牧場に到着しました。昼食のバーベキューはグループで一から準備、片付けまでしました。「食べるということは、他の動物の命をいただくこと」という話をしていただき、食や命についての学習もできました。トラクター乗車では初めての体験に大興奮でした。夜はキャンプファイヤーで、歌やダンス、ゲームを楽しみました。

【2日目】車山登山では、天候に恵まれ、良い景色を楽しむことができました。リフトにて下山し、午後は八島湿原を散策しました。東京では見ることでできない植物を見付け、ガイドさんの解説も聞きながら自然を満喫しました。夜はビーチボールバレー大会を行い白熱しながらも楽しいひと時を過ごしました。

【3日目】朝食までの限られた時間の中で、寝具の片付けや部屋の清掃、荷物の整理など、班員で協力して行うことができました。宿舎を出発し、黒曜石体験ミュージアムにて黒曜石のストラップ作りを体験して、帰校しました。

帰校後の5年生の表情を見ると、友達と共に3日間多くの体験をして、ひと回り成長したように感じます。移動教室での体験を生かして、高学年として台東育英小学校をリードしていくことを期待しています。



4年「館山臨海学園」について

4年担任

7月28日、29日の二日間、館山臨海学園に行ってきました。初めての宿泊学習に向けて、「友達と協力して、楽しい思い出を作ろう」「安全に気を付けて、集団生活を送ろう」という二つのめあてを設定し取り組みました。

海での活動は、初めて海で泳ぐ児童もおり、最初は不安があったようです。しかし実際に入ってみると、波にも少しずつ慣れ、体を自然に波に乗せて海での活動を楽しむことができました。インストラクターの方々とも仲良くなり、最後には「もっと入りたかった！」と言うほど海での活動を満喫しました。浜では、事前学習で調べた貝殻やシーグラスを見付けました。夜のレクリエーションでは、浜で歌い、踊り、花火をしたり、星空を眺めたりして、皆ですてきな思い出を作ることができました。

生活面では、5分前行動や寝具の準備・片付け、荷物整理、班でまとまって行動するなど、初めての経験に緊張しながらも、楽しい思い出を作るために友達と互いに声を掛け合う姿を見ることができました。上手く出来なかった部分を次のチャンスに改善しようとする様子には、4年生の子供たちの一生懸命な姿勢が表れていました。

この館山臨海学園では、都会では触れることができない自然を満喫することができ、夏休みの楽しい思い出を作ることができました。二日間無事に宿泊学習を実施できたことは、本当にありがたい経験だったと改めて感じております。今回の活動を通して、友達の良さを再認識したり、集団で活動する大切さを学習したりすることができました。この経験を、2学期からの学校生活の中で活かしていきたいと思えます。